

# リスクコミュニケーション事業の構想

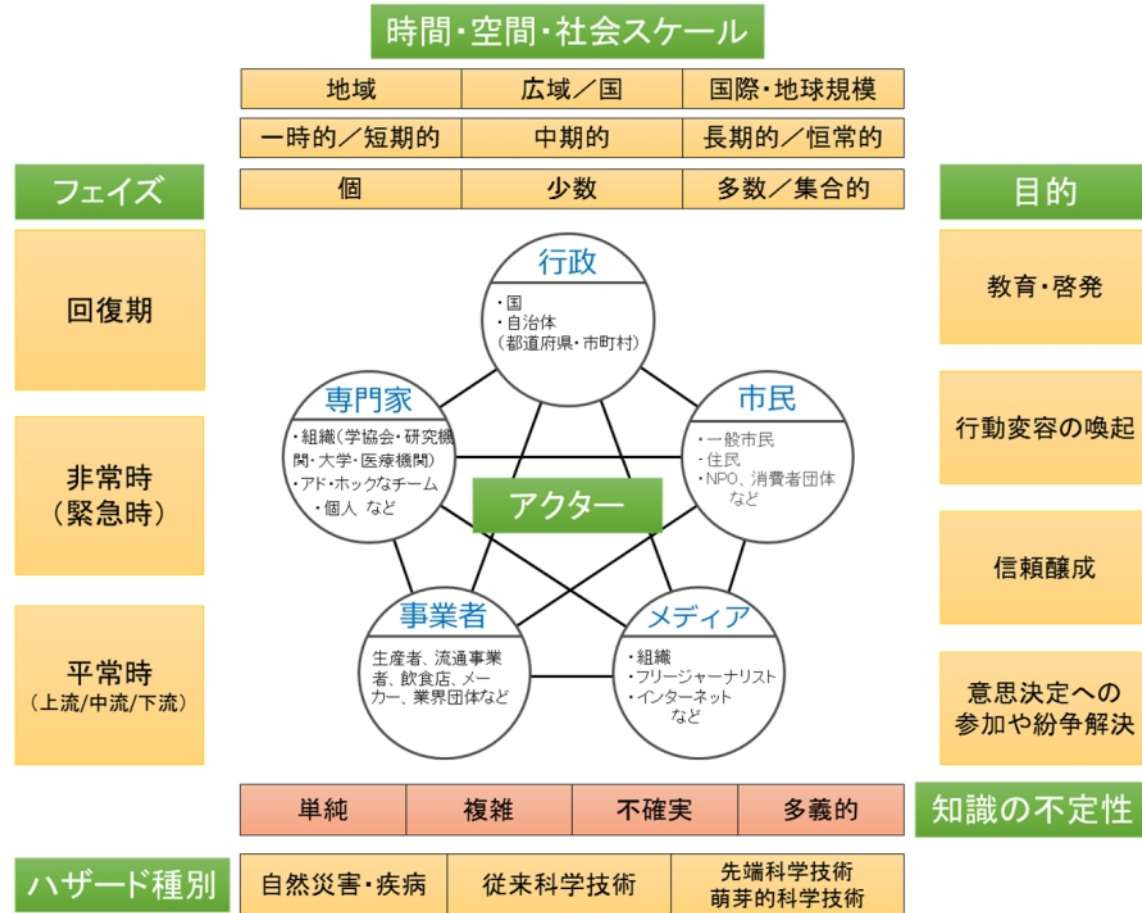
平成26年 3月



Center for Science Communication  
科学コミュニケーションセンター



## 多様なリスクに対応できるコミュニケーションの仕組みづくり



アクター、フェイズ、目的、時間・空間スケール、ハザードの種別・知識の不定性などに応じた多様なリスクに対応できる社会をつくるため、リスクに関する対話・協働、情報共有を推進する。

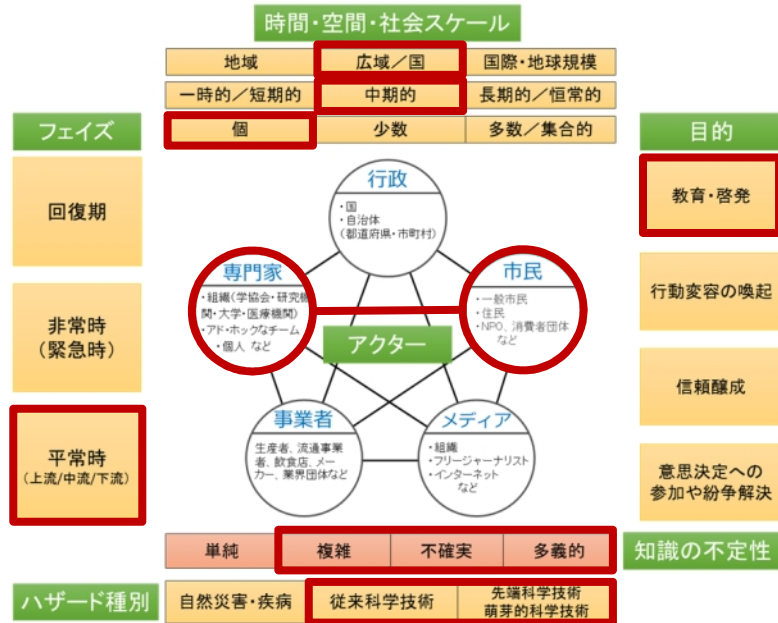


## リスクに関する対話・協働、情報共有

対話・協働	情報共有
<ul style="list-style-type: none"><li>・ さまざまな対話の場づくり</li></ul> <p>手法の整理 ファシリテータの養成 対話のアーカイブ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ワークショップの展開支援</li><li>・ フューチャーセンター</li><li>・ 地球規模課題に関する対話</li><li>・ 学校、科学館、公民館、図書館での対話</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ リスク情報ポータルサイト</li><li>・ メディアトレーニングプログラム</li><li>・ リスクコミュニケーションのインフラ整備（ハザードマップの閲覧性を高めるなどの工夫。）</li><li>・ リスクリテラシーハンドブック</li><li>・ 学校、科学館、公民館、図書館での情報共有</li><li>・ メディアを通じたリスコミ等の調査・研究</li></ul>



## 科学館を活用したリスクコミュニケーション



(例) Future Forum-Live Results  
(The Museum of Science and Industry , US)



(特徴)

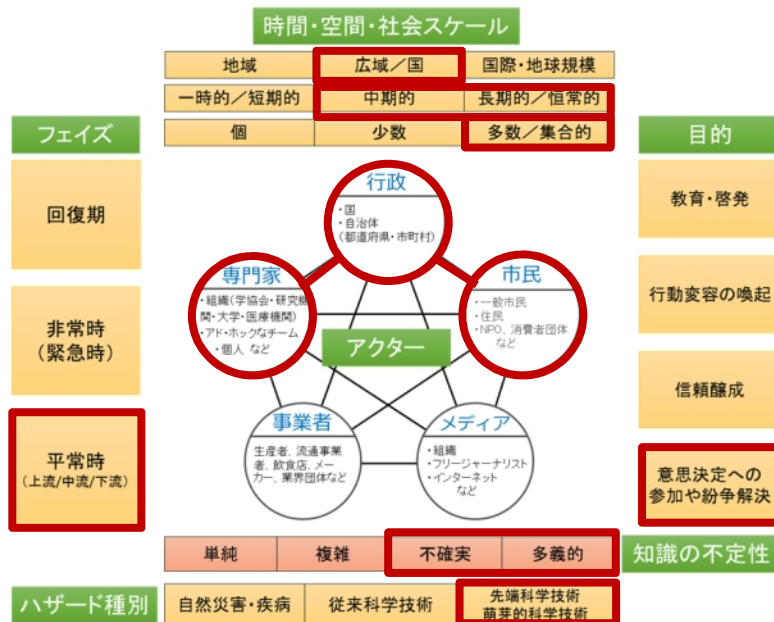
- ・専門知識を得る
- ・市民の意見分布を可視化する
- ・意見の変化を追いかける

In MSI' s Future Forum, participants select from a panel of speakers with vastly of medical and health issues.

Here you can see who' s joined the forum, how people voted on the issues and how their opinions changed along the way.



## 科学技術政策をめぐる市民対話のナショナルセンター



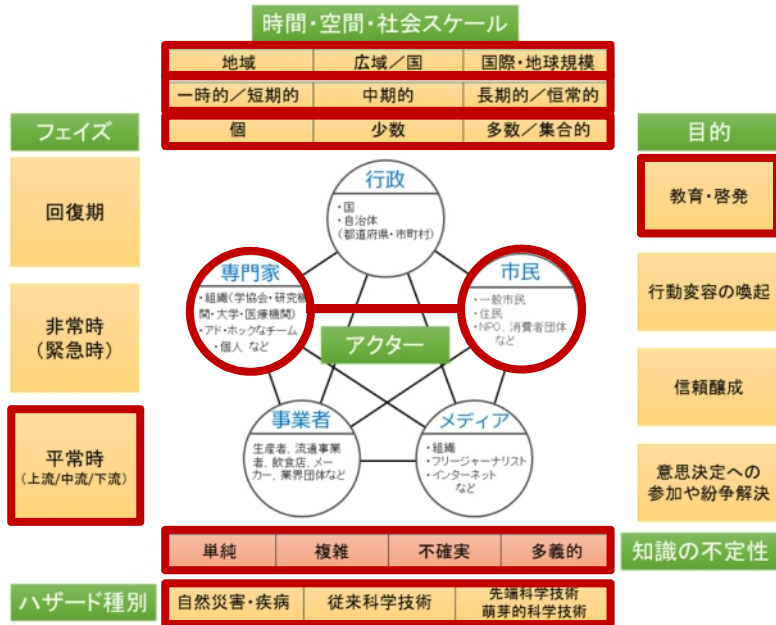
- (特徴)
- ・政策対話のコーディネーター
  - ・ファシリテーターの研修
  - ・対話に関する調査・研究



(例) sciencewise EXPERT RESOURCE CENTER  
the UK's national center for public dialogue in policy making involving science and technology issues

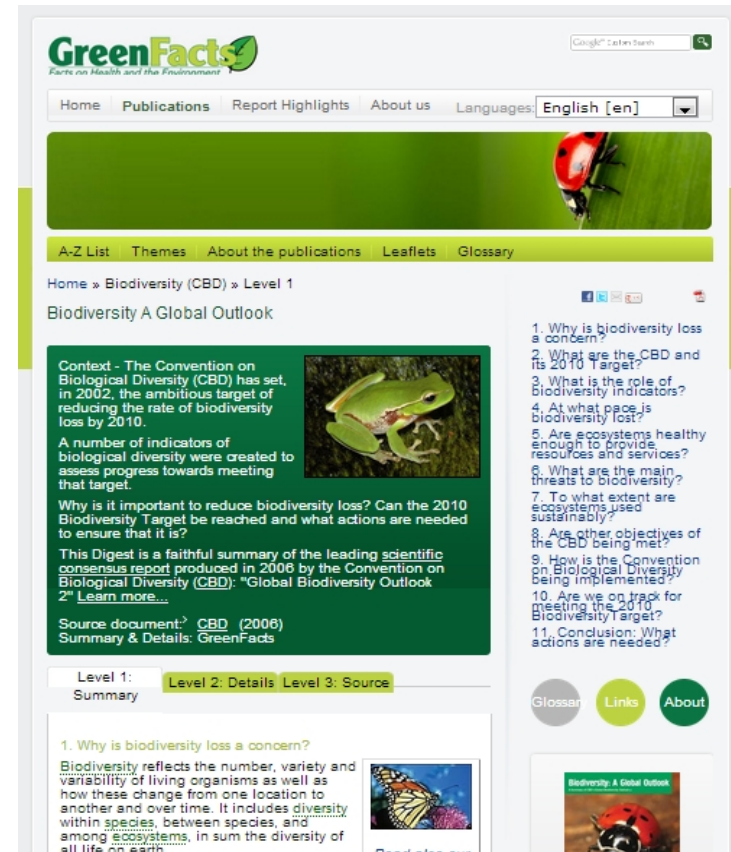


## 多様なリスク情報を集約したポータルサイト



(特徴)

- ・多様なリスクを一覧性高く
- ・専門的な内容をわかりやすく
- ・一次情報にもさかのぼれること



(例) Green Facts

Our Mission is to bring the factual content of complex scientific consensus reports on health and the environment to the reach of non-specialists.